

富山大学 学園ニュース

No.89

特集 「国際交流を考える」

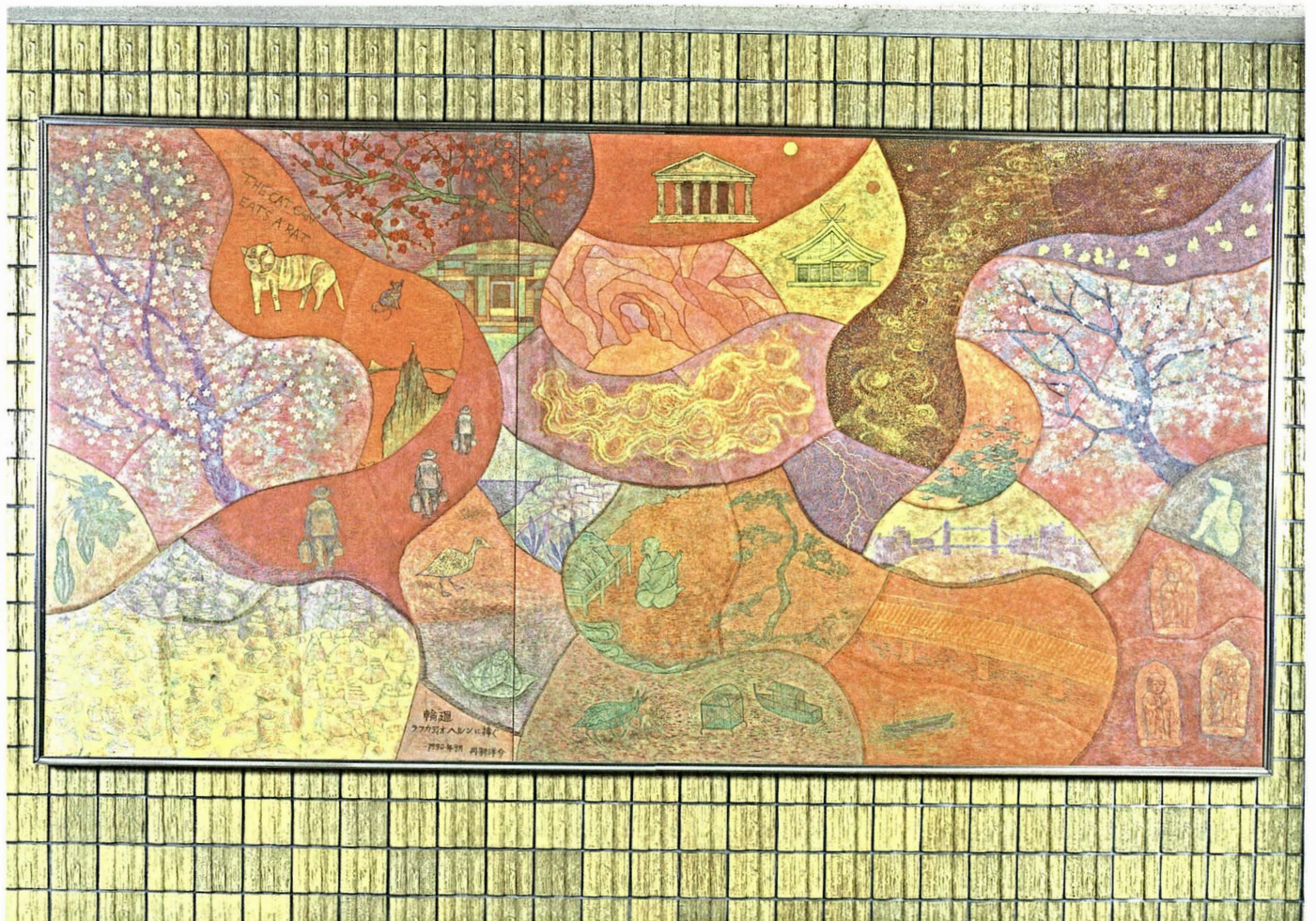


表紙の紹介



教育学部中学校教員養成課程
4年 デザイン専攻
松本光徳

◆
生協での楽しい雰囲気を
描いてみました。
みなさんの御意見を
きかせて下さい。
◆



学園ニュース

No.89 CONTENTS

特集「国際交流を考える」

座談会 夜なべ談義「国際交流を考える」	2
国際交流について思うこと	経済学部4年 林 君 怡	... 20
日本人との交流	人文学部1年 柳 泰 豪	... 20
日本で留学の第一年間	理学研究科物理学専攻1年 藺 德 璇	... 21
もっと知って欲しい	教育学部中学校教員養成課程3年 FOO SUAN TOON	... 21
留学生との座談会を終えて	工学部電子情報工学科4年 経 塚 正 宏	... 22

わたしの研究室

我が日本史研究室	人文学部4年 吉 澤 亜 矢	... 23
障害児心理研究室	教育学部養護学校教員養成課程 早 川 寿 子	... 24
志津田ゼミへどうぞ	経済学部3年 小 坂 美代子	... 25
数学的な香りはいかが？	理学部数学科4年 田 中 純 子	... 26
機能性材料工学Ⅱ講座	工学研究科物質工学専攻2年 花 木 しおり	... 27
	松 岡 洋 子	

トピックス

「研究情報発信－夢大学 in TOYAMA 95」	28
---------------------------	-------	----

学生部だより

平成7年度 前期授業料免除について	30
-------------------	-------	----

保健管理センターだより

授業コワシへ センセイ・パンチ 保健管理センター教授 中 村 剛	... 31
----------------------------------	--------

キャンパスウォッチング

－附属図書館壁画「輪廻」について－ 教育学部教授 丹 羽 洋 介	... 33
----------------------------------	--------

学 園 ニ ュ ー ス 座 談 会

★夜なべ談義★☆☆☆☆★
「国際交流を考える」

日 時 平成7年10月23日(月)17時15分～19時30分 場 所 学生部長室

出席者 浜谷正人(学生部長), 大平嘉彦(学生課長)

柳 泰豪(韓国, 人文学部人文学科1年), FOO SUAN TOON(マレーシア, 教育学部中学校教員養成課程)

林 君怡(台湾, 経済学部経営学科4年), 霍 徳璇(中国, 理学研究科物理学専攻)

SIRICHATAWIN EK(タイ, 工学部機械システム工学科)

後藤由珠(人文学部, 人文地理学専攻1年), 北澤孝典(経済学部, 経営学科3年)

経塚正宏(工学部, 電子情報工学科4年)

司 会 女川博義(工学部電子情報工学科), 杉本益規(工学部物質工学科)

司会 今日は、みなさんお忙しい中、お集りいただきましてありがとうございます。今回、学園ニュースの特集記事として、富山大学にもたくさんの留学生在がきておられることから、「国際交流」について取り上げてはどうかということになりました。今日は留学生の方々から日本にこられて言葉や文化の違いで失敗したこと、戸惑ったこと、またこうあって欲しいことなど、更には留学生からみた富山大学の学生の生活や学習態度とか、その外、日本人学生はどのように留学生に対処したらいいのか、など、日頃思っていることをざっくばらんに話ししていただければと思います。

部長 いま司会の方からおっしゃいましたが、楽しい会で有意義な会にしたいと思います。

(自己紹介)

司会 大体、日本語がわかりますか。「いいたい放題って下さい」という言葉の意味がわかりますか。

(笑い)

留学A 友達には中国系とマレーシア系が多いのですが、漢字はいちおう書けますけど、いろんな読み方があり、日本語は難しいです。音読みとか訓読みとか。一つの漢字でいくつも読めますから

レポートを書くときとか、話すときとか、よく間違えました。

司会 中国では漢字は一つの読み方ですか。

留学B ほとんどそうですね。

司会 人の名前には古い漢字を使っていますね。

留学B あまり略字は使わない。

留学A はずかしいけど、日本語を勉強していると、英語、母国語が下手になりました。習慣の違いには少し戸惑うこともあります。

部長 韓国は日本の漢字の使い方に似通っているので覚えるのが早いのではないですか。

留学C 日本語は読み方が難しいのでそうでもないです。

司会 日本へ来たきっかけは。親戚があるとか知り合いがいるとか。

留学D ぜんぜんいないんですが、日本語学校の先生から教えてもらいました。

はじめは、東京の大学とか受けたのですが、全部落ちました。富山大学に合格し、富山へ来ることになりました。富山へきてよかったです。

留学A 僕もそう思います。1年間は東京で暮らしましたが、富山と比べると物価も高いし、特にアパートが高いと思います。食物も水もおいしいと思います。

部長 東京、大阪と比べたらもう富山は名水です。

留学A そう思います。

司会 こちらは、何がおいしいですか。

日本では、富山の魚がおいしいといわれますが、特に中国ではどうですか。

留学B わたしの住んでいたところは、中国の真ん中の方で海から遠いので川魚なら食べます。

司会 富山のよいところばかりを話しましたが、富山へ来て何か困ったことなどありますか。

留学A 雪がたくさん降るのでびっくりしました。外が雪だと出歩くのもいやになります。

司会 スキーをやられたことはありますか。

留学A 僕は3回ぐらい行きました。

司会 スキーをやれば少しは楽しくなるかもしれませんね。

留学C 僕が一番困ったことは、釣りに行って一匹も釣れなかったことです。岩瀬へ行っても一匹も釣れなかったです。

課長 学生課へ相談してもらえば、プロがたくさんいますから。

留学A ○○さんはおととい友達と新湊へ釣りに行ってました。4時頃ついて10

時まで釣っていたけど一匹も釣れなかった。

部長 日本の学生、富山大学の学生に言いたいことはありませんか。

こういうところが気にいらないとか、もっとこうして欲しいとか。

留学 ない。

部長 ほんとかなあ。

司会 日本人の友達はいますか。

留学D あまりいない。作りにくい。

司会 日本人の友達をつくと日本の文化も受け入れやすくなると思いますが。

部長 日本人の友達はどうしてできないと思いますか。

留学A 僕は教育学部の美術科の初めての留学生なんですけど、よくうちの日本人の友達に教えてもらったりしています。作りにくいということは僕にとってはまずないと思いますが、やっぱり最初声に出すのが一番大切というか、人と人が付き合



うということは、最初に自分が不安に思うと近づけない。留学生だけじゃなくて日本人の友達も最初に声をかけていろんな事を聞くようにすればいいと思いますよ。

留学生相談室がありまして、よく昼食なんかを留学生の友達と食べたりしているんですが、そこで、もしよかったら日本人の友達も連れてきて国際交流をして欲しいと思いますよ。

学生G 僕の友達でマレーシアの人がいますが結構仲がいいですよ。他にもゼミとかで知り合いになった人もいますし、留学生は料理が上手な人が結構多いので、料理を通して知り合いになっていることが多いですね。僕たちは結構お世話になっていますよ。

部長 ゼミとかで知り合うの。

学生G ゼミとか普通の授業で知り合いになっています。

留学E そうですね、工学部では大体研究室にすることが多いですから友達はすぐできます。

司会 留学生のみなさんから見て日本人学生は勉強していると思いますか。

留学E みんな忙しそうにしています。

留学B ゼミなんかでは、日本人の学生とちょっと話をしたことはあります。私は日本語がへたなので話づらと思います。

学生F 私は以前学寮にいたとき1人留学生がいたんですが、なかなか溶け込めなくて。学寮の集まりがあったんですが、その人は来なくて、どうしてかなと考えたんですけど、『やはり日本語があまりできないし、いろいろ話し合いで資料をだ

されてもあまり読めなくて、そうやっていると時間の無駄ですし、早く私は日本語の勉強をした方がいいから、そっちの方が先決だから私はその会合にはあまり参加できません』って言うんですよ。

私たちは一生懸命なんとか仲をつなごうとがんばったんですけど、その留学生の考えも一理あってわかるんです。日本語を先に勉強したいし、やってる話し合いの内容も全然意味がわからないのになんで出る必要があるのかなって言う感じなんですよ。私たちはみんな仲間になっていっしょに話し合うっていう風に考えるんですけど。「それはやっぱり日本人的な考えだから無理にみんな仲良くしようってやっちゃうのかなー」って思って、敢えて「いっしょにみんなで行こう」って強制しないようになんとかやっているんですけど、なかなか難しいですよ、そういった問題は。

部長 そういう問題はよくありますね。難しいですね。

留学E どういう風に積極的に近付いたらいいのかわかりません。

学生F 大学の寮にいたんですよ。寮でみんなで共同で生活しているんで。例えば、寮の決まりをみんなで話し合いで決めようとするときに毎日夜10時半からみんなで話し合いの場をもつんですよ。そうするとやっぱり日本人でもなんであんな無駄な話し合いをやっているのかと思うし……。

司会 日曜日など、どこかへハイキングでも行こうかと誘われたことがありますか。

留学D ない。

司会 誘われたら行きますか。

留学D 行くと思います。

部長 ゼミのコンパとか会合があるでしょ。そういう時に日本人と話をしたりしませんか。

留学D コンパに出ます。

部長 そういうときにもあまり話はしないですか。日本人と打ち解け合いませんか。

留学D コンパのときはお酒飲むでしょ。私は、お酒は飲まないし、誰か飲まない人がいるとあまり相手をしてくれない。

部長 日本の付き合い方が好きでない、慣れていないですかね。

留学A 私は、結構やさしい人がいて、5回ぐらいコンパへ出かけました。来週もコンパがあるんですよ。私は結構にぎやかなのが好きなので、二次会、三次会なんかもよく行きます。最初はまじめにやっていたのですが、コンパに出るようになってから、やっぱりそういう付き合いも大切だと思うようになったし、出なきゃ日本人の友達もできないし、出た方がいいと思います。カラオケも行きましたが、とにかく楽しめばいいんだと思います。いろいろな性格の人がいると思いますが、とにかく近付かないと何も起こらないと思います。

学生G みんながお酒を飲むコンパばかりでなくて、僕のゼミでは、中国やマレーシアとか留学生が4名いるのでみんなが材料をもって集まって、中国の人はぎょうざを作ったり、マレーシアの人はカレーを作ったりして、僕たちは料理を教えてもらっています。その時は、お酒も飲まないし、カラオケもやらないし、そういうコンパをよくやっています。

学生F 型にはまった交流よりも、そういうのもいいですね、料理を作っていっしょに楽しめるっ

て感じでいいですね。私の友達でもお酒がまったく飲めなくてコンパがぜんぜんダメで、カラオケは大嫌いで人がいるんですよ。そういう人もやっぱりコンパに出ないと友達ができづらくって、共通の話題もなくなっちゃうからあまり交流もなくなってしまいます。だから、留学生の人に限らず日本人でもそういう人が結構います。

部長 サークル活動をやっている人はいますか。

留学A やってみたいけど、一年生の時は勉強も忙しいし、私費留学生だからバイトもしなくてはならないし、サークルをやると時間的に難しいし、バスケットが好きだから入ろうとは思ったけれども入れなかった。

留学B 好きで入ろうと思ったクラブがあったのですが、実際に行ってみたら印象がよくなかったです。

部長 あまり歓迎されなかった？

留学B そういうこともあったかもしれませんが、外国人だからとかいうことはなかったと思います。意志がうまく伝わらなかった。

留学A 日本では先輩・後輩という意識がありますが、マレーシアやタイではそういうことをあまり意識しない。よくうわさでそういうサークルのことをきくのですが、私たちは生まれたときからそういう意識はしないし、また、あまり好きでもなく、少しこわい感じがする。

部長 むかしは、もっとすごかったですね。寮もね。

学生F 寮もありました。

部長 日本人風に押し付けるのは具合が悪いと思うよ。会合に出て来いとかね。寮には留学生が毎年5～6人は入るんだけど1年足らずでほとんど出ちゃうんだよね。日本人でも半数ぐらいは出てしまう。

司会 Dさんはコンパへは出ますか。

留学D 出ます。

司会 お酒は飲みますか。

留学D いいえ。

司会 それでは、ジュースなんかを飲んでいるんですね。コンパへ出て楽しいですか。

留学D ぜんぜん楽しくないです。

司会 どういうふう楽しくないですか。

留学D 会話がはずまないというか、話題が違うから楽しくないです。いつも先生のまわりばかり日本人の学生がいるから話もできないし…。

留学生はある程度は日本語がわかりますけど、深い会話にはなかなか入れないでしょ。そういうときはむしろ留学生と会話をして欲しいです。多少時間はかかるとは思いますけど。

司会 そういうことは気にしなくてもよいと思いますが。

留学D でも私たちはいつも気にしています。

部長 日本人はお酒など飲むと日本語がみだれるんですよ。方言が出たりね。私も山形へ行って地元の人とお酒を飲んだときは外国へいったようでしたよ。お酒を飲むととたんに方言が出始めてね。

だから、お酒を飲んだときはくだけてしまうというか極端な日本語になるんでしょうね。

留学D 日本人と話をしている相手の態度を見たら聞いているのかなあ？って思っちゃうんですよ。

部長 あなたは非常にナイーブで繊細で遠慮がちなんだね。もう少し図太く、ずうずうしくやった方がいいね。『ずうずうしく』ってわかる？

留学 はい。

学生F 「みんな聞いてくれ！わあーっ」てなくらいにやっても別におかしくないと思うんですよ。

司会 せっかく日本に来てここにいるのだから、お互いに積極的に近づいて話した方が日本のことも勉強できるし。むしろ大学の勉強よりもそちの方が大切かもしれませんね。

部長 遠慮はいらないよ。言葉が通じなくて迷惑をかけている感じがありますか。

留学 はい。

部長 日本人として留学生に対して考えられるべきことがないかなあ。

学生H 僕は迷惑には感じません。かなりぐちゃぐちゃな日本語で話されても、文法が入れ替わっていても日本人は日本語を並べ替える力がありますから、そういうのは全然平気です。中国語でわからない言葉は、漢字で書いてもらえれば日本人は漢字を使う文化を持っているので、ある程度わかるんですよ。例えば、これ何ていうって言われて紙と鉛筆を渡して書いてもらうと、あっ、これは鉛筆かとか、これは紙かとかってそれを渡したりしますよ。そういうのを逆に嫌がる日本人もまたいますよ。そういうことを感じたことはあ

りませんか。

留学D あります。迷惑っていわれたことがあります。

留学C きのう、釣りに行って「何が釣れますか」って聞いたたら、それから向こうが迷惑しているっていうことがよくわかりました。

全員 爆笑

部長 釣れていればいいけどね。

留学C 自分が釣れないときは、そういう気持ちで答えたくないということはわかりますけど、私は魚が釣れなくても、時間がつぶればいいって感じで行っているんです。

留学A いまの話なんですけど、私が思ったのはさっきも言ったように言葉のこともあるし、ちょっと失礼ですが日本語はあいまいな言葉が多過ぎてわれわれ留学生にとってはやっぱり馴染みにくいです。マレーシアや台湾でもそうなんですけど、もっとストレートに話をするので、例えば「お茶いかがですか」と言っても実は飲みたいけど「いいです」って「いらない」の意味で言うでしょ。私が初めて日本語を学んだときもそういう問題も出たんですけど、あるとき「お茶いかがですか」と言われて飲みたい意味で「いいです」って言ったんですけど、いつまで待ってもお茶がでてこなかったことがありました。

全員 爆笑

部長 日本人も気をつけなきゃいけないね。

留学D ほんとに、何を言いたいかわからないし、あまりにも、言葉が多すぎて難しいです。

部長 文化の差かな。

司会 指導教官とはいろいろ勉強のことなど話してはしていますか。

留学 していない。

留学D 何回も先生のところへ質問に行っただけでも、いつも冷たい顔をして、「それは私の専門じゃないから知りません」て言うんですよ。びっくりしたよ。何回も同じ顔をしたからもう行きたくないですよ。

司会 他の先生のところへは行かないの？

留学D よくいきます。（笑い）

部長 大学の授業はわかりますか。

留学B あんまりわからない。難しいです。

部長 言葉が難しいですか。内容が難しいですか。

留学B 全部です。

留学B 一度日本人の学生に聞いたんですけど、私もわからないって言っていました。

全員 爆笑

部長 日本の大学の授業は留学生にとって1、2年までは難しいと思いますよ。

教養教育の授業なんかはわかりますか。前期は単位は取れましたか。

留学B 一つ取れました。ある程度はわかります。

留学A 私は美術が専攻なのですが、やっぱり最

初の一年は先生の話聞いてノートをとるのが大変だったけど、今はもう慣れたんですけど、それでもたまに先生の言うことがわからないときがあります。1年のときよりいいですけど。

留学B まだ、来てそんなに経っていないので、授業のほうはまだよくわかりません。ゼミのときはまだわかります。

司会 日本語の教科書や参考書は読めますか。

留学B 読めますよ。

司会 理解できますか。

留学E 大体読めますけど、話を聞いたり、話をする方が難しい。

課長 留学生のために大学で行事を催したり、見学旅行を催したりしているんですけど、参加されたことはありますか。

留学A 参加しています。

課長 富山県でやっている県政バスだとか参加されていますか。よく話を聞くとアルバイトとかで忙しくてあまり参加できないとかって耳にするんですけど、何回か出られましたか。

留学A きのは国際交流のお茶会がありまして出かけました。

部長 君はよく参加しているようだね。

留学A やっぱりせっかく日本へ来たんだから、そういうチャンスは出ないと帰っても家族に何も教えられないと恥ずかしいし、そういう行事にはできるだけ参加したいと思っています。

留学C ちょっと言っていいですか。

僕が大学へ入って教養部がなくなって、留学生の旅行とか、スキーコースもなくなって、そういう機会を是非つくって欲しいと思います。

課長 教養部でなくなりましたが、大学全体で来年の1月にスキーを計画しています。

留学A 留学生のためではなくて、国際交流のためにやって欲しいです。

課長 留学生のためではなくて一般の学生を対象に実施しますし、合宿のかたちでやりますからそういう交流も深まると思いますし、もうすぐ案内を出しますから、希望があれば参加して欲しいと思います。ちょっとお金がかかりますけどね。

部長 Dさんはアルバイトはしていますか。

留学D していない。

部長 そうしたら時間はありますね。時間はあるけど、なかなか日本人とうまくいかないという気はしますか。

留学D はい。

司会 本人の性格的なこともあるかもしれませんが、他に経済的なこととかもありますか。

留学D 交流とかってお金かけなくても大丈夫でしょ。前に同じクラスの友達とか紹介してパーティーとかやったんですよ。12時ぐらいまでやっていたんですよ。でも、次の日に学校で会ってもまったく知らないっていうような顔をしているんですよ。びっくりしたよ。昨日はあんなに楽しくやっていたのにどうして今日はあんな顔をしているのかびっくりした。

司会 ふつうだと昨日はごちそうさまとか、あいさつするんですけどね。

留学E 相手によると思いますけど。僕も前にそういうことがよくありましたよ。でも気にしないようにしました。すべてではないと思いますけど。

留学A 日本人と留学生の問題ではなく、個人的なことだと思います。

留学D でも、このようなことがあまりにも多すぎて、国のお菓子などをあげてもおいしいとか、ありがとうとか、ぜんぜん言わない。どうしてって思います。

学生G 僕は小学校や中学校のときとか友達の家遊びにいったら、おやつとかだされたら必ずお母さんに言いなさいって言われて、帰ってきたら〇〇ちゃんちで〇〇もらったよって報告して、ほんとに心のなかでは恥ずかしかったけど友達の家電話してどうもごちそうさまでしたって必ず言っていましたよ。そういうふうにお礼とか必ず言えって言われました。

留学D おいしくなくても大丈夫だから。「おいしくないよ」って言われても大丈夫だから。

課長 今の日本人の学生に言いたいけど、自分の意志を表現するのがへたくそな学生が多いですね。

課長 いま全体的にいわれたように、小さいときからのしつけ、そうなってくると親のしつけの問題がありますね。

学生F もしかして、私もどこかでお礼を言いそびれたこともあるかもしれないですよ。忘れて「あっしまった」っていうときもあるんで、ちょっと後悔しているんですよ。

ちょっと話はずれるんですけど、うちの家庭は父親が「以心伝心」っていうか、言葉を交わさず、心で相手と話をしているんだなと思っていましたよ。（全員笑い）それを理想としていたんですよ、うちの父親は。それで私は高校時代まで育ってきたんですよ。大学へきたらいろんな人がいるんで、しゃべらないと伝わらないし、だから私は日本人であっても同じ日本人の人と会話ができなかったんですよ。それじゃいけないと思ってがんばっているんですけど、まだこの程度なんですよ。だから、自分で会話が上手だと思わないし、みんなにどれくらい自分の意志が伝わっているか、自分でもわかんないですよ。ほんとに私達も訓練しなきゃいけないなあって思います。浜谷先生が以前授業で言語表現について話をされましたがほんとそういうのって必要だと思います。

部長 私は以前に京都にいたことがあるんですが、京都の人は社交が非常にうまいですね。返すものは必ず返しますね。もうめんどうになるくらい。私はいなか育ちでありがたがってればいいという気持ちだけで返さないですね。そういう点は京都で学んだことがありますね。日本人全体にはきちぎちぎちしている反面、何かぬけているところがあるかもしれないね。

学生H 言わなくてもわかるだろうっていうところはありますね。

部長 それが外国に通じないかもしれないね。そういう点では京都は世界一の国際都市だと思ったことがありますよ。もう、うるさいくらい礼儀をいう、こういうときはこうする、ああするっていうルールがきまっているのだよね。

課長 でも悪いのは先を読んでおつきあいをするのが京都なんですよ。

司会 日本の家庭の夫婦の間では、「阿吽」の呼吸っていうのがあるんですよ。

部長 説明しない、お礼をしない、感謝の気持ちを表さない、わかってんのかっていう感じですね。そういう文化がありますね。あまり、口でべらべらと「ありがとう、ありがとう」ってことは言わない。ありがたかったら黙ってありがたがってる。

留学A これはいっしょうけんめい作ったから、たぶん相手も喜ぶだろうと思っているから別に言わなくてもわかっているんだけど、ありがとうっていったらなんか嘘っぽいから。人がおいしそうに食べているように見えても、口は正直だから。

部長 あなたの国も似ているのかもしれないね。

留学C 私の国ではおみやげなどは自分で買ったから自分で使ったりするんで、友達が欲しいと言えばあげますが。おみやげを買っていくより、スキップっていうんですか、いっしょにお酒を飲んでごちそうするっていうか、おごるっていうかそういう方が多いです。

部長 そういう点では日本は過ごしやすいですか。生活の仕方は似ていますか。

留学C 全然違います。まあ、いちいち気にしてませんが。

どっちかというと、私は日本のマネをするほうだから、遊びにいったおみやげを買ってくるし、おいしいかわからないけど買ってきますよ。

司会 日本の友達にですか。

留学C バイト先の人とかに、おいしいかわからないけど買っていった方が念のためというか。

部長 外国の留学生ということで何か嫌な思いをしたことはありますか。

留学 いっぱいあります。

留学A 一ついいですか。私は国際交流センターとかの主催する活動によく参加するのですが、よくそういう活動にでると外国人の方が結構多く、欧米の方も結構いるんですけど。私達はアジアからきたんですけど、しゃべらないと日本人と変わらなく見える。日本人が欧米の人と接するのとアジアの人と接する態度に、自分はそう思ったんですけど、差別があるように感じました。

ちょっと聞きたいですけど、日本人の学生は欧米とアジアの見方はどうですか。なんか、欧米の人はしゃべらなくても、すぐ日本人と話すようになるのですが、自分（欧米人）はしゃべらなくて日本人から声かけるっていうか、私達が日本人に声をかけてもすぐに欧米の人のところへ近づいていきました。

学生G ありますね。CMとかにしても白人の金髪の人が多いし、音楽番組にしてもイギリスとかアメリカしか写ってないでしょ。アジアの方は衛星放送の深夜にちょこっと写っているだけですよ。

部長 文通でも韓国とかアメリカとかフランスの方が多いですね。

留学A 一つ言っているいいですか。いまはもうアジアはだんだん経済とか発展してきているから、よく聞いたことがあるんですけど、21世紀がアジアの時代だっというふうに聞いたんですけど、アジアの国は欧米の国に甘え過ぎないようにアジア系と

しての自分の生き方もあるから、わざとアメリカ人とかのマネをする必要がないと思います。

留学C あこがれはあったですけど。あんまり関わりはないと思いますけど、ジャマイカのレゲエなんか聞いたことはなかったですけど。

留学E 私もそうと思いますが、最近の流行っている歌もアメリカ人とか黒人とかが多いですが、私はあまり好きでないから、日本は日本の特徴、マレーシアはマレーシアの特徴、韓国は韓国の特徴があるから、わざと他の国のマネをする必要がないから、自分の国民の特徴など生かされればいいと思います。

留学B 日本の学生は外国のことにあまり関心が少ないような気がします。質問が少ないし、テレビでよく7時から8時までのニュースを見ますが国内のニュースがほとんどで海外のニュースのがあまりない。

学生F 中国ではもっと海外のニュースが放送されていますか。

留学B 中国では7時から30分ですが、約3分の1の割合で海外のニュースが放送されています。

司会 日本でも衛星放送では海外のニュースをよくやっています。

留学H でも、あれは有料放送ですから。(笑い)

留学A 台湾ではもっと衛星放送はすごいと聞いています。

留学D 台湾では、むかしはチャンネルが3つくらいしかありませんでしたが、今では40以上もあります。

留学A 私が聞いたところでは台湾では70以上あるときいています。

司会 台湾では自分の放送だけではなくて海外の放送も受信できるということによるのではないですかね。

部長 インドやフィリピンあたりの放送が見られるんじゃないかね。中国では見られないようにしているんだよね。

留学D そうです。

部長 うちにも留学生がいるんだけど、今度3年生を連れて10数名で台湾へ行くんですよ。安いらしいね。成田から3泊4日で4万円かからないそうだね。成田へ行くのにそれくらいかかるのにな。千葉県の人は毎年行けるんじゃないかね。

留学D その台湾の女性は楽しんでますか。

部長 楽しんでるよ。

留学C 安いだけがいいことじゃないですね。10数名うちにくるとしたら僕は断わりますね。

部長 そのうち(家)じゃなくて旅館とかホテルのことだよ。

留学C 僕なんかは連れて行くのもたいへんですよ。やっぱりおいしいところとか、いいところへ連れていけないじゃないですか。

司会 みんなにおごろうとするから。招待じゃないんだから。

留学C でも友達として連れていくんだったらそれくらいしてあげなきゃと思います。

司会 文化の違いかな。

留学C 多くの人を連れていっても、全部が友達というわけじゃないし、選別して何人が連れていってほんとうのところを一人でも見せてあげれば、いいんじゃないですか。横浜の中華街へいったって中国と同じじゃないですか。おいしいところを探して歩く番組もありましたよ。

留学B 中国でもきたない空気吸いながらも、と思っていますけど。富山はきれいですけど。

部長 韓国の方は空気が汚れていますか。

留学C 汚れていると思います。

部長 日本の学生から留学生にぜひこの点をお願いしたいとか何かありませんか。

学生F 別にいやだなあってことはないんですけど、お互い歩みよって話し合わないときっかけができないんで。しゃべらないとまたすれ違いで終わってしまうんで、私自身にも言えることなんですけど、やっぱりお互い積極的に話あっていく機会を作っていくべきかなと思います。

部長 うちのほうの留学生ももう一つうち解けてないなあ。授業が終わるとさっと帰ってしまうね。

司会 それはやっぱりアルバイトで忙しいからですかね。

部長 週6日間行っていますよ。月に6万円ぐらい稼いでいるかな。

司会 アルバイトで時間がないのかなあ。

部長 あと1万円は大学の方でもらって7万円ぐらいでやっているんだな。

留学A やっぱり生活の差がきびしいから、例えばマレーシアと日本のくらしは3分の1ぐらいですから、向こうから仕送りしてもらってもたいへんですから。

部長 中国なんかはもっとたいへんでしょ。

留学B 10分の1くらいです。

部長 じゃたいへんだね。

司会 私費留学生ですか。

留学B いえ、わたしは国費留学生です。

司会 それじゃまだいいほうですね。あなたが失敗したこととか、大学にもっとこうして欲しいことはないですか。奨学金を増やして欲しいとか。

留学 それいいですね。(笑い)

留学A 私が入ったときは困ったこともありましたけど、留学生相談室ができてから相談に行けるのでとても助かっています。留学生が日本へ来てやっぱり悩みとかあると思うから留学生相談室の山ノ下さんのところへ行けばいいからすごく助かっています。ほんとにありがとうございます。山ノ下さんは日本人というより私達のお母さんっていう感じです。

司会 みなさん利用されていますか。

留学 しています。

留学B 私は忙しくてぜんぜん利用していません。

司会 あることは知っているんですね。

留学 はい。

留学E 僕は工学部から遠いので、たまにしか利用したことないです。

司会 工学部にあれば利用しますか。

留学E はい。でも、もっといいのは留学生の寮を造っていただければいいと思います。

それで留学生を集めて、日本人の学生が留学生とあいたいときすぐいけるとと思います。お金はかかると思いますけど。

課長 留学生会館のようなもので日本人学生と留学生が混住できるようなものを考えてはいるんですけど。居室は個室ですが、談話室とかを設けていつでも交流できるようなものは考えているんです。

留学 それはいいですね。

課長 みなさんはアパートですか。

留学 はい。

課長 家賃は3万円ぐらいですか。

留学 3～4万円です。

司会 それはたいへんですね。

司会 富山はあちこち見てまわりましたか。見学とか。

留学A 私はほとんど行きました。

部長 きみはよく行ってるね。

司会 Dさんはどうですか。

留学D あまり行かない。

司会 もったいないですね。

留学A 車を持たないといけない。

部長 バスもありますよ。

司会 バスも結構高いですよ。

留学A 交通はやっぱり東京の方が便利です。市電に乗るより自転車の方が速いです。

留学E 他の問題より、つきあう人の方が問題ですね。行くのは一人でも、あっちへ行ってもつきあう人がいなかったらつまらないですね。

学生G 僕もローラーブレードや筋トレを大学内で一人でやっているんですけど、あまり人はいないですね。

留学C 設備が少ないですね。

留学E 僕も以前にやっていましたが、利用している人は少ないですね。

学生G ここの1階に設備がありますが、前に腹筋のトレーニングマシンを入れてもらうよう頼みましたが、入ってないから。

いつも一人でやっていますので、もし趣味のあう人がいればいっしょにやりましょう。

留学C あなたは、日本人の中でも変わっているって言われないですか。(笑い)

学生G 友達が少なくて。

留学C 他の日本人の学生に比べると、なんか言われそうな感じだから。

学生G 言われなくても。

司会 個性的だから。

学生G 趣味のあう人がいれば1階の筋トレ室かメインストリートにいますのでよかったですよ。一緒にやりましょう。

留学C いっしょにやりたいけど1階の筋トレ室の設備は問題にならないね。

学生H 大学に入ったら運動不足で、そういう施設があったらいいですね。

学生G 日本人の友達に言っても「保健管理センターにそんなところがあるの？」って言ってますよ。

学生F 私も健康診断のときに、ああこんなものがあるんだなって気づいただけですよ。

留学A いま気づいたんですけど留学生と日本人との交流をするために運動会や球技大会なんかがないかなと思いますけど。

課長 計画しても、留学生の方は参加は多いと思うけど、一般の学生の参加が得られるかどうか。どんなものでしょう。

司会 留学生チームと日本人チームのソフトボールぐらいなら集まるんじゃないでしょうか。

留学A 中国のバスケットボールのチームは作っているらしいです。

司会 全員でやるのは難しいかもしれないけど、ソフトボールで1チームや2チームぐらい作ってやるならそれほど難しいことではないと思いますよ。

司会 体育会でもそういう企画があったですね。

部長 留学生の方も組織作りをお願いしたいですね。

留学A 先生の方からも言っていたらいいと思います。

司会 職員チームがありますから、中国チームや台湾チームと親善試合をやればいいですよ。

課長 そのあとに1,000円ずつ集めて親睦会でもやればいいですよ。

留学C それはいいですね。

司会 そういう機会はいままでなかったですか。

留学A 僕は結構でてますよ。指導教官が変わったんですけど、今の指導教官の先生は野球が好きだから、何回も誘いましたよ。でも、1回ぐらいしか来ませんけど。

後、コンパとかお酒を飲みながらよく話をして、楽しかったですよ。勉強もコンピュータのこともよく教えてもらってよかったと思います。

司会 Dさんは卒業したらどうされますか。

留学D 国へ帰って就職します。

司会 みなさんそうですか。

留学E 大学院へいきます。

留学B 国へ帰って就職します。

留学A ちょっと悪いんですけど、教育学部へ入ったんですが先生になるつもりはありません。デザインの勉強がしたかったから、教育しかありませんでした。

司会 Cさんは卒業したらどうしますか。

留学C 卒業できるかどうかはわからないし、来年帰るかもしれないし、気が変わったらいるかもしれないし、もうそろそろ親孝行もしなきゃいけないし、いつまでも学生でいられるのが気が楽でいいんですけど。

部長 せっかく大学に入ったのに。

司会 富山大学の勉強よりも、日本の文化を満喫しようって思っているのかな？

留学C それが一番の目標っていうか、友達をいっぱいつくろうと思ってきました。
だから結構気楽です。

司会 それじゃいい釣り場を探しとかなきゃならないね。

留学C 今日は授業をさぼったんですけど、授業をさぼって行くわけでもないし、バイトをしているわけでもないんで、自分自身のためにやっているから。

部長 できたら卒業して欲しいね。

留学C でも、30才を越えますから。

部長 まあ、やれるだけやってね。できたら卒業して下さい。

留学C やれるだけやります。

部長 ここで最後に大学に望みたいこと、こうして欲しいことはありませんか。

留学C 健康スポーツの（授業科目）種目が見つまらない。今はバスケット、バドミントン、バレーボール、フィットネス、あとわけのわからないのがありますが、それよりはボウリングとかソフトボールとかの方がいいですね。

部長 ボウリングはありますよ。（実は現在はありません）

学生F 私のおときはありましたけど。希望者を募ってやるから結構人気はあったし。

部長 よくボウリング場のバスが迎えにきてたよな。ほかの先生はあれを見てみんなカッカ、カッカしてたんだよね。授業中になにをやっているのかってね。

きみは種目を増やして欲しいっていうんだな。

留学A 種目を増やすのは難しいと思うから、アンケートでもって決めたらいいと思います。

部長 ゴルフなんかもやっていたけど、もうやめたんだらうか。

学生G 僕も聞いたことはあります。

留学C でも、いま選べる種目はバスケット、バドミントン、バレーボール、フィットネスしかない。1学期で終わりです。

部長 種類をもっと多くしたらいいですか。

留学C 選びようがないんですよ。

学生G 人数制限があって他へまわされたりして。

留学C ジャンケンとかで決めて。もう笑っちゃいますよ。なんで自分の好きなことができないんですか。

留学E 私もそういうことがありました。

留学C 僕はバスケが好きなんですけど、いつでもできるから、ボウリングとかゴルフとかやりたいです。

部長 ボウリングとかゴルフとかはお金がかかるから、一部大学で負担してははずですよ。

部長 他に何かないですか。

留学D チューターの制度をきちんとして欲しい。

部長 チューターの制度をきちんとするとはどういうことかな。

留学D もともとはチューターの制度は留学生を助けるためにあるんですが、私だけじゃなくて他の人も全然会ったこともないし、チューターにはお金があたるでしょ、むしろそのお金を留学生に使って欲しい。

部長 きみはチューターをやっていたな。どれくらい留学生と会いますか？

学生F ほとんど交流はしてなくて、私の担当の留学生は学部の2年生なんですけど、私は大学院の1年なんで、出る授業も全く違うし、出てくる曜日も違うし、そこでもうずれてしまっ。

留学C じゃなんでチューターになるって言ったんですか。

学生F 頼まれてなったんです。

留学E 僕はチューターの顔も見たことはないし、君にはチューターがいるよってことさえ聞いたことはない。

部長 どうしてかな。いっしょに考えましょう。

司会 チューターの制度はどのようになっているのですか。

課長 チューターの制度は留学生の方の生活面も含めて相談に乗ってもらうように1人ずつつけるようになっているんですよ。

司会 そうしたら、それを100%活用してくれればもっと交流できたかもしれないですね。

部長 はりつけただけで終わってしまっているかもしれないね。やっぱりやりにくいですか。

学生F 留学生が男子だから、つけるならチューターも男子の方がいいと思います。

部長 チューターの制度もお金をかけているんだから、もうちょっと考えなきゃいけないね。

留学C 君にはチューターがいるよってことさえ聞いたことはないの、むしろ先輩からわれわれにはチューターがついているけどチューターの人はお金さえもらってればそれでOKって感じだから気にしないほうがいいよって言われているんですよ。

部長 それは問題だなあ。顔もしらない会ったこともないでは。

司会 みなさんそうですか。

留学B みんなにチューターがいるんですか。ぜひ
ぜん知らない。

部長 全員ついているんだろ。

学生F 一応ついていると思いますけど。

留学A 私の場合は1年のときにはついていただけ
だけど、それ以降はそのときの先生からつかなく
てもいいということになってついていません。

課長 予算的な範囲もありますし。

留学A わたしの場合にはよかったと思いますよ。
スキーとか連れて行ってもらったり、レポートを
直してもらったりして。

部長 それくらいやってくれるといいですね。

課長 前から言われていますので、見直しを学部
にお願いしてるようなかたちになっていますね。
全学的に見直す必要がありますね。

司会 他に何かありますか。

留学B 平日は忙しいので、土曜日と日曜日は卓
球したいですから、場所は第2体育館とか土曜日
と日曜日は閉めますから開放して欲しいですね。

課長 使用願でもでてくれば使用できるのですが、
一人ではやりづらいですね。

部長 市内の体育館を借りるとなるとお金がかか
るしね。

司会 他に何かありますか。

留学E さっきの寮の話は実現してくれればいい
ですけど。

留学A 私も留学生の交流のために体育館を借り
にいったんですけど、借り方もわからなかったか
ら相談室の山ノ下さんに聞いてやったんですけど、
突発的なものはなかなか難しいみたいですよ。

課長 クラブを優先してやっていますからね。お
昼休みとかは一般の学生とかわれわれ職員とかが
使えるようになっているんですけどね。

部長 クラブ優先も考えなきゃいけないね、一般
の学生が使いにくい。かといってクラブをしめだ
すわけにもいかないしね。難しいところだね。

留学A 例えば、1のついた日を一般の学生に開
放するとかすればいいと思います。

課長 ふつう、使用する時間はどんなものかな。

留学A やっぱ、土曜日とか日曜日がいいです
ね。

課長 そうすれば、第何日曜日とかをこの日は開
放の日ですよとかすればいいんですね。その日は
自由に使えるってことだね。

部長 定期的に開放する必要があるかもしれない
ね。クラブと相談してみてね。

課長 月に一度くらいならなんとかできるかもし
れませんがね。

司会 交流の場は体育を通じてできそうですね。
ソフトボールとかね。

部長 体育の交流もやらなきゃならないね。

何か日本人の学生として言っときたいことはな
いかね。

学生F あの、なぜチューターを引き受けたって
いうのがひっかかるんですけど。

留学C きっとお金もでてるし、気楽だよって言
われたかもしれない。

学生F どこまでやるかよくわからなかったんで
すよ。先生の説明は留学生がわからないって言っ
てきたら教えてらいいんだよって感じで、留学生
の方からわからないって言ってきたらやるだけで
いいのかなあって、安易に考えちゃったんですよ。
チューターからどこかへ連れていったりとかそ
ういうことも……。

留学C それは仲良くなってからの問題であって、
あくまでも最初に大学へ入学したときは遊びに行
こうってことは頭にはないんですよ。どうすれば勉
強とか、日本語さえもわからないから、それをちょっ
と教えて欲しいということであって、いっしょに
遊んでくださいということではないんですよ。

部長 最初が肝心だね。チューターのところへ行
きにくいんじゃないかな。きみのチューターはい
ないの。2年にもいるんだから、もっと必要な1
年にいないはずはないんだけどね。

留学C いるはずだとしても、みずから私のチュー
ターは誰ですかと聞くのもあれだし。

学生G ふつうの日本人の学生でも指導教官がい
ますが、それが誰かを知らないのが多いし。掲示
してあるんですけど、意識がないというか必要が
あってその人たちは積極的にしようとするのかな
あって思いますけど。

部長 僕は3年やっていたけど1人もこなかった。
3日間お昼休み時間を空けていたんですよ。

司会 日本人に対してはそれでもいいですけど、
留学生にたいしてはむしろチューターから働きか
けた方がいいですね。それが一つのきっかけにな
るとまた違ってくると思いますね。

部長 チューターが決まった段階で懇談会かなに
かをやって顔見せをやらばいいんだけどね。ケー
キとお茶ぐらいでね。後は本人しだいのところあ
るけど。それもないだろ。

司会 留学生にいきなりチューターのところへ行
けと言ってもいけないでしょ。日本人でもなかな
か行けないのに。

学生H 引き受ける方もちょっと安易に受け過ぎ
なんですよ。

部長 どこへ行ったら会えるかっていう相談もな
いだろ。

きみの場合は同じコースだから、まだ週に2、
3回は研究室に顔を出すからまだ接点があるから
いいけどね。コースとか講座が違えばどこへいけ
ば会えるとかわからないよね。特に1年はよりど
ころがないからあるとしたら相談室でしょ。

留学A チューターがいてそれを探し出そうとす
るときは、もう先輩からいろいろと聞いているっ
て感じですよ。いまさら探し出すなと先輩から言
われますよ。

司会 先輩がいる人はまだいいけれど、いない人
はまったくどうすればいいかわからないからやっ
ぱり必要ですね。

留学C でしたらもっと使えるようにすべきだと

思います。

僕は大学院ぐらいのチューターなら友達になれると思うけど、新入生とは友達になりたくないし、子供にしか見えないんで、大学院ぐらいのチューターならいいと思います。

部長 タイの人は先輩も少ないからチューターが必要だろ。

留学E そうですね。今年からは私一人ですから。

部長 中国、韓国、マレーシアの人はたくさん先輩がいるから、日本人のチューターに聞くより先輩に聞いた方がわかりやすいよね。

課長 学部において指導教官もしくは担当教官をやっていた方に推薦してもらってチューターを選んでいるはずなんですが。

部長 とりもちが非常に忙しい時期だからね。

いろいろお話しをありがとう。

学園ニュースにこの話をまとめて載せたいと思います。

司会 このような座談会、このような機会ではしか聞けない皆さんの本音をいろいろ聞かせていただきましてありがとうございました。

ここでだされた国際交流におけるいろいろな課題は富山大学のみならず、留学生をかかえている他の大学においても多かれ少なかれあるものと思われる。

これを機会に今後とも国際交流の輪が広がり相互理解が深まりますようご活躍いただきたいと思います。本日は、長時間ご協力ありがとうございました。これで夜なべ談義—国際交流を考える—のお開きとさせていただきます。



国際交流について思うこと

経済学部 4年 林 君 怡

最近、「国際交流」という言葉をよく耳にする。それをきくと、頭に浮かぶのはいつも“パーティー”や“懇談会”などのことばかりである。もちろん異なる国の人々とお互いに知り合い、そして理解し合いするために、あるきっかけが必要となる。しかし、国際交流はあることを前提としてやらないと、いくら豪華なパーティーを行っても、いくら懇親会を開いても、ただの形式に違いない。その前提とは、人に対する思いやりと寛大な包容力そしてお互いに尊敬し合うことだと思う。

人はそれぞれの考え方、価値観そして習慣などがあるわけである。同じ国の人でさえそれらを一致させることは難しいのに、異なる国の人の場合

は言うまでもないことである。だから、もしその点について十分に理解できて、そして受け入れれば、本当の国際交流をはじめられると思う。

実は、国際交流だと言っても、考えてみたら、単なる人間同士の付き合いにすぎない。人は人と付き合うたび、誠心誠意が非常に大事になってくると思う。そういう気持を持って周りの人々さらに外国の方々とは接するならば、国際交流なんかなくても済むことだと思う。国際交流は別に決まった場所で、あるいは限定された時間内でするわけではない。その気持さえあれば、いつでも、どこでも国際交流はできる。それは国際交流の真の意義なのではないかと思う。

日本人との交流

人文学部 1年 柳 泰 豪

日本へ来てもう3年になり、生活も自分なりに頑張ってるつもりです。しかし今一つ足りないのは国際交流と言いますか、日本にいながら日本人との交流があまりないのが、非常に残念な事ではないかと思います。“国際交流”最もよく言われている言葉ですが、皆よく分かっていないのではないかと思います。口では国際人になりたいと国際的な何かを持ちたいと言っている人が多いと私は思っています。それはどうしてなのかと自分が考えたことを申しますと、まず日本の若い学生達はよそ者に心を開けられないし、その態度も下手であると思います。二つ目は、やっと入試から開放されて、新しい人生を楽しめるので精一杯かもしれないのではないかと思います。だから国際交流という言葉の考え方が間違っているのではなく、留学生達と違うのでなかなか考えたようにはいか

ないし、難しいことです。文化や言葉も違うし、わけの分からない下手な日本語で話をしているが、よく理解できず、話を途中で止めて“今言ったのは分からない、聞き取れなかったからもう一度言って”と言うのも失礼だと思っているが、むしろ理解せずあいまいな言葉でごまかすのがもっと失礼であるし、相手を見捨てる事です。“それが日本式です”と言われると言いつ返せないが、そんな話が出たところでその時の話は終わってしまい国際交流どころか人間と人間との関係もだめになってしまい、国際交流って難しいと思う結果になるに違いないでしょう。

というわけで留学生達はそれぞれ同じ国の人とかたまり、日本語が上達しにくいし、日本を理解するのも難しいです。これからはもっと日本語を勉強し、日本を知って国へ帰りたいたいです。

日本で留学の第一年間

理学研究科 物理学専攻 1年 零 徳 璇

去年の10月に、私は日本にやってきました。ちょうど一年になりました。日本と中国の交流の歴史はとても長いですが、現在ほど広くて深かったことはかつてなかったです。日本の伝統文化と現代科学技術を勉強するために、日本で留学している中国の留学生は多いです。皆さんと同じようにはじめに言葉の壁を乗り越えなければなりません。富山大学の日本語補講コースでたいへんお世話になりました。先生たちに心より深く感謝致します。そのコースは続けたほうがいいと思っています。

今年の四月、大学院生になってから、いろいろなセミナーと実験があるので、日本語の勉強は主に研究室で先生と学生が相手です。物理学科の固体物理研究室に入れるのはラッキーだと思っています。櫻井先生はとても親切です。わからないことを聞きに行くと、いつも丁寧に教えて下さいます。勉強以外のこともいろいろと相談に乗って下さいます。ひまな時、一緒に山の間を散歩します。その時、いろいろな話をしながら、日本の自然や社会・歴史・文化を先生に教えてもらいます。我々

の研究室は大きいです。先生は5人、M1、M2の大学院生は11人、4年生は8人います。毎日各種条件の下で固体物質の面白い性質（磁性と超伝導を中心として）を探求して頑張っています。新しい低温装置で0.01Kの極低温まで下がりました。日本人の友達を作りたいですが、文化と言葉の壁が厚いし、共同のTopicsが少ないし、ですからなかなか日本学生のグループに完全に入れません。

日本について話すと、多くの人は戦後50年間、日本の高度成長の経済を連想します。時速200キロ以上の新幹線や一流の電気製品に感心します。実は日本の伝統文化を保護するのも学ぶ値があると思います。例えばMHKで伝統文化の番組をよく放送しています。各地に当地の歴史・文化を紹介する博物館があります。

時間と機会が少ないので、日本での旅行は富山の近くしかしませんでした。留学期間、できるだけいろいろな所に行き、見聞を広めるつもりです。

もっと知って欲しい

教育学部 中学校教員養成課程 3年 FOO SUAN TOON

私は教育学部に入学した初めての留学生である。振り返ってみると、一昨年の4月に入学した時はいろいろ分からないことが多くあった。授業で先生の話聞いてノートを取るのなかなか難しく、とても大変だったが、幸いにも先生方の熱心な指導とクラスの友達の協力により、いろいろと教えてもらえた。そして、だんだん慣れてきた。今も日本人の友達との交流はとても深まっている。

私ははじめて会った人に自分の国のことについて話すのが好きである。するとマレーシアは赤道の近くなので暑いとか、青い空と白い雲、BIGな太陽、きれいな海があり気持ちいいとか、年中Tシャツと短パンで過ごせるとか、四季がないので趣がなさそうという答えがいつも返ってくる。ほとんどの人々はマレーシアの社会のしぐみを知ら

ないのである。

ここで少し紹介したいと思う。マレーシアの構成民族は非常に多様である。それはマレー人、華人、インド人とその他から成る多民族国家である。それぞれの民族により、奉じる宗教や習慣などがかなり違う。それによってマレーシアは一つの国の中で、今までも意識の国際化にとって重要な要件である。民族により異なる価値観に対する相互理解を図ることが非常に大切である。

最後に、お互いの文化の違いを認め合いながら、相手の立場を尊重し、お互いに国際人として上手に融合し、政治や経済の面でも、民族間の対抗意識を捨て、とにかく世界平和及び地球環境問題の解決のために共に努力し、もっと国際交流を行うべきだと私は考えている。

留学生との座談会を終えて

工学部 電子情報工学科 4年 経塚 正宏

座談会の中で、「留学生と日本の学生とが、交流できる機会を増やして欲しい。」という意見が出た。今までの大学側主催の旅行の企画は、主に留学生のために設けられ、体育会主催のスポーツ大会は、学生全般に参加者を募るものの留学生の姿は少ないという現実を考えればなるほどと思う意見だ。学生の数の違いや、アルバイトの有用性等の問題を考慮に入れば仕方の無い事かもしれないが、もう少し積極的に交流を深める機会ができないだろうかと思う。

学生生活に於いて、我々学生は、普通十人位の人数からなるグループを作り行動を共にする。多国籍なグループを編成することは少なく、大抵は、同一国籍の仲間編成される。そして、勉強や遊びといった学生生活を営むに当たりそのグループ内の仲間同志の付き合いで済んでしまう事が多い。その為、グループ間の交流、特に日本人学生と留学生との交流が日常的でなくなっている様に思われる。

そのため、留学生と日本人学生との間に小さな誤解が生じ易くなり、留学生の中には、「自分の日本語が通じないのではないか」、「迷惑ではないのか」と思っている人が、日本人の中にも、「どちらかと言うと留学生とは話したくない」と言う人がでてくる。これは、非常に残念な事である。

私事で恐縮だが、私には友人と呼べる留学生が数人いる。いつも御馳走になってばかりだが、食事を一緒にしたり、お酒を酌み交わしたりと、国

際交流といった難しい事は考えずに、普通の学生同志として付き合っている。知り合った頃は、言葉の問題等で苦勞もしたが、大した事なくすぐに克服し語り合える程になった。一緒に食事をしながら、彼らと色々話していると面白い。当然ながら、物の見方、考え方が日本人と違うことがあり、「そういう考え方もあるな」と思わされることがしばしばある。彼らの文化や習慣が言葉を通じて伝わってくるようでもある。また、その場を演出している彼らの国の手料理も旨く、舌を楽しませてくれた。

ここで述べた事の他にも、留学生から知らず知らずのうちに受けた影響はあると思う。（逆に、私の方から留学生達に何らかの影響を与えている事を望みたい）双方、積極的に付き合っ、多くを語れば、理解し合えるだろう。言葉で駄目な時は、紙に書いて欲しい。中国語の様に漢字ならば、日本語も漢字を使っているため、意味を推測する事ができるはずである。逆に、日本語を伝えたい時も、漢字の割合を多くして書けば意味が伝えることができるはずである。

しかし、このような積極的な交流にも、切っ掛けというものが欲しい。そこで、留学生と交流をもてる学生が増える様に、主催者側が工夫する事を望むと共に、それを生かせる様に、我々学生も、積極的に日本人学生は留学生と、留学生は日本人学生と気軽に付き合えるような環境作りをしていかなければならないと思う。

わたしの研究室

我が国本史研究室

我が日本史の研究室は人文棟の二階、考古と東洋史にはさまれた219教室にある。この場所、少しわかりづらい。うっかりすると見落としてしまいそうだ。一般的には研究室と言うのが常のようだが、私たちは普通、演習室と呼んでいる。この演習室、夏は暑いし冬は寒い。当然と言えば当然だが、ここに居るとそれらが尋常でなく感じられるのは私だけであろうか。ワンルームで冷蔵庫・電子レンジ・カセットコンロ・鍋・まな板・包丁・ポット付き。勿論、扇風機とストーブもある。トイレと水道は共同でおまけに遠いが、もしかしたら一応生活できるかもしれない。本が多いので火の元には十分注意して頂きたい。

先生はおふたり。中世史の富田先生と古代史の本郷先生がいらっしゃる。この先生方のお部屋はもっと本が多い。居住スペース以外はすべて本が並んでいる。そのうち床がぬけるのでは、と心配になる。怖いのは火事よりも地震。あそこで大きな地震に遭遇した日には本の山に埋もれて…それも本望…だろうか…。しかし、このように豊かな読書量に裏付けられた先生方の話は面白く、且つためになり、雑談中にも勉強になることが多い。おふたり揃って、お酒がお好きでお強いので、飲み会の時にはそれは楽しいお話が聞ける。

日本史というと、部屋に籠もって古文書や本を読んで、というイメージがある。実際はというと、その通り、というのは一面で、外に出ることだってある。いい若者が部屋に籠もってはいは精神衛生上よろしくない。だからというわけでもないが、コースでは年に一度、研修旅行が行われる。行き先は様々だが、そこで待っているものは博物館に古文書、それから飲み会等々。行く先々で先生方は実に素晴らしいガイドとなって下さる。ときたまこちらに問題を出されるところが玉に瑕なのだが。しかしそれも、私たちの能力を高めてやろうという先生のご配慮と有難く受け止めて、耐え・いや、励まねばならない。普通では見られないものが見られたり、実物に触れられたり、また先生や仲間達と親睦を深められたりと、大変有意義で楽しい旅行である。この他にも行事はたくさんあるが、紙面の都合で割愛する。

このような数々のイベントを経て、今4年生は卒論に打ち込んで（追われて？）いるわけである。

人文学部4年

吉澤 亜矢



わたしの研究室

障害児心理研究室

教育学部
養護学校教員養成課程

早川寿子

障害児心理研究室では、障害を持つ子どもの適応性を高めるのに重要な心理的特性について、基礎的研究と実践的研究を行っています。卒論ゼミには現在、LD児（学習障害児）の研究をしているゼミ生2人と、精神遅滞児の「フープとびなわの指導」、「コミュニケーションの発達」、「色彩認知」の研究をしているゼミ生3人がいます。

LD児の研究はアメリカが進んでおり、ゼミ生はLDに関する英語文献を読んで学んでいます。また毎月1回、LD児を中心とした子どもたちを集めてスポーツ教室を開いています。スポーツ活動を通して、子どもたちの運動能力を高めるとともに、ソーシャルスキルも高めてゆくことを目的としています。子どもたちは、毎回楽しい雰囲気の中でのびのびとスポーツ活動をしています。

精神遅滞児の「フープとびなわの指導」を研究しているゼミ生は、毎日附属養護学校に行き、フラフープで作ったなわとびを使って指導をしています。ゼミ生と生徒の絆も深まり、生徒はついにフープとびなわを飛べるようになりました。精神遅滞児の「コミュニケーションの発達」を研究しているゼミ生も、毎日附属養護学校に行き、ある一人の生徒の、他の人たちへのかかわりかたを観察しています。ゼミ生は、その生徒の行動により深い関心を持ち、コミュニケーションの成り立ちについて思索を深めています。精神遅滞児の「色彩認知」を研究しているゼミ生は、色積み木を作ってそれを子どもたちに分類してもらい、色と形の概念の発達について調べようとしています。

ゼミでは、室橋先生が、私たちの研究の報告や、意見などをよく聞いてくださいます。私たちが目的を持って積極的に研究を行えるように、いろいろな資料を紹介したりされます。また、先生は優しい面と少し厳しい面を持つ父親のような存在に思えるときもあります。教育実習中に、先生が学生に届けてくださった奥様手作りのパンは、とてもおいしく好評でした。先生は、子どもたちとふれあう機会も多く、子どもたちとはいつも以上に穏やかで優しい態度で接しておられます。

先生の指導のもと、私たちは、障害児教育について様々な疑問にぶつかりながら、それを少しずつ解決できるように、前向きに取り組んでいます。



わたしの研究室

志津田ゼミへどうぞ

私たちのゼミでは商法・企業法に関するトピックや重要な問題点を取りあげ、討論しています。毎回、各自の題材をもとに一生懸命勉強して、レジュメにまとめ順に報告していきます。

私たちがこのゼミを希望したのは、もちろん商法・企業法に関心をもっていただけですが、第一の理由は志津田先生に魅かれ、集まってしまったといえるでしょう。思い返せばゼミの面接の日、先生の研究室の前には朝早くから長蛇の列ができていました。そしてその面接で選ばれ(?)勝ち残った生徒が私たちなのです。気合が入っていないと先着順の面接で残ることなどできないでしょう。一足遅かったと悔やんだ人が何人もいました。

こうして同じゼミ生となった私たち3年生はまだ恥じらいの残る男の子、女の子が11名みんなとってもいい人ばかりです。そして頼りになる4年生10名と合同でゼミを行っています。やはり4年生の発言は一味違うなあと感じさせられます。

さて、ここで志津田先生の魅力に迫ることにしましょう。先生は何ていったらよいのか、一言で言い表すのは難しく、とにかくなぜかおもしろいのです。それに、とてもかわいらしいし。(先生失礼なことを言ってすみません)ほのほのとしていて、突拍子もないことをおっしゃったり、眠っているのかなあと思わせるかのように喋っていらっしゃったり。ゼミには、先生のかもしだす暖かい雰囲気包まれています。先生のおかげで、私たちの心は和まされ、時にはその反対の心境になることもありますが、みんな志津田先生が大好きです。

5月にまず最初のコンパがあり、今度は先生の提案でボウリングかピクニックへ行く予定です。ピクニックはどこにしようか、などと密かにみんな胸を弾ませています。

4年生の方々とも、もっと仲良くなっていろいろ教わりたいこともたくさんあるし、3年生同士も、もっと仲良くなって、いっぱい楽しい思い出をつくりたいと思っています。

勉強も遊びも一生懸命、先生とみんなで頑張っていきましょう。



経済学部3年
小坂 美代子

わたしの研究室

数学的な香りはいかが？

理学部
数学科4年

田中純子

渡辺ゼミでは、二次元、三次元上の曲線と曲面についての性質を研究し、マセマティカを用いて実際に画面に表示するのが目標であります。

しかし、現状は研究とは程遠く、英語で著したテキストを日本語に訳し、内容を理解するので手いっぱいあります。数学がわからない以前に日本語がわからず、高校のときに、国語をもっと勉強すべきであったと悔やむこと数知れずであります。

ゼミ生が手こずっている中、たまにコックリと居眠りされるのがゼミの渡辺義之先生であります。お酒・タバコ・テニス・スキーなんでもありの先生は、「不良おじさん」と自称しております。一方、多方面にわたり造詣が深く、太刀打ちできません。お昼になると必ず同僚の先生方とテニスをされ、パワフルさは学生以上です。このパワフルさを維持するには、早寝早起が一番のようであります。

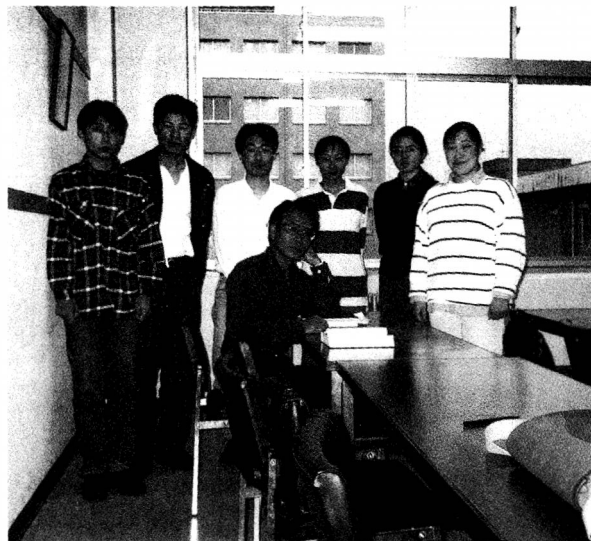
さてゼミのメンバーは、かしまし娘3人とそれとは対照をなす男性2人、そしてパソコンの使い手であります院生の方1人の計6人です。普段は女性勢力に押され気味ですが、10月の渡辺ゼミ恒例焼岳登山では、煙噴く頂上噴火口へ男性全員が目指したときは頼もしく感じました。一方、女性3人は延々とおしゃべりタイム。大自然の中でも女性の本質かしましさは変わらないようです。

今は11月、4月に1万円を出して買ったテキストも、約1/4読み終わりました。残り後490ページ。これを買わずにコピーしてもよかったのですが、数学科である以上、英語で著した数学の本を一冊ぐらい持っても損ではないと思い、全員購入しました。さらには、黒い表紙の中の七色の曲面に魅かれたのかもしれません。

4月当初、わけもわからず院生の方の見よう見真似で、曲面を画面に表示し、「ワイ出た出た」と、幼児のように手をパチパチたたいて喜んだゼミ生たち。

残り半年間で、さらに1/4進め、表紙にある七色の曲面を、自分でプログラムして、端末機の画面に表示できればと思います。

そうすれば、数学的香りを味わった上で、卒業できるでしょう。



わたしの研究室

機能性材料工学II講座

工学研究科 物質工学専攻2年

花木しおり
松岡洋子



画像解析による粉体のcharacterization

私達の講座では、粉体工学について学んでいます。

ところで、“粉体”あるいは“粉体工学”と聞いて何を想像さ

れますか？私達が研究している粉体あるいは粉体工学が関係したものは数多く存在し、私達の日常生活ととても密接な関係をもっています。

例えば、砂糖やコーヒー、お菓子（ビスケットなど）、洗剤、女性が使用する乳液やファンデーションなどは身近でたいへん分かりやすい粉体の例だと思います。さらに、陶磁器、ガラス製品やペンキ（顔料）、タバコなども粉体プロセスを経て、作られた加工品なんですよ。

これではんのちょっとだけでも、粉体がすごく身近なものだと感じて興味をもってもらえたでしょうか。これほど身近な存在でありながら、粉体の諸性質は非常に複雑で、他の分野に比較して未開拓な部分が多いとされています。だからこそこの粉体について研究して、あたらしく発見していくことがとても魅力的なことだと思いませんか。この講座に集まっている人は、みなその魅力にとりつかれた人ばかり(!?)だと信じています。

この講座では、杉本先生、高瀬先生、山本先生、宮嶋技官のもと、博士後期課程2年1名（社会人）、同前期課程2年4名、同1年4名、学部学生9名が日々粉にまみれながら、“粉の流れ”をはじめ、粉の形の違いによる分離（形状分離）の方法や、粉から付加価値の高い粒を作る（造粒）方法の開発、粉そのものの性質・物性についての研究などを行っています。

さて、この講座を構成している人をもう少し紹介しましょう。

朝から晩まで実験に打ち込む人もいれば、毎週一回はアルコールでエネルギー補給をしている人もいます。さらには、自転車で能登半島を一周しちゃう人もいれば、マージャンがとても好きな人もいます。このように、みんなバラバラ、良く言えばそれぞれ強い個性をもっている人が多いという感じでしょうか。だから、講座旅行もコンパも、本当にぎりぎりにならないと決まらないし、運が悪いと行事そのものがなくなってしまうことも…。

こんな人達の集まりではありますが、実験がうまくいかないときなどにはお互いに励ましあい協力しながら、楽しく研究を続けています。

トピックス

「研究情報発信－夢大学 in TOYAMA '95」

「研究情報発信－夢大学 in TOYAMA '95－」が、新企画を盛り込み装いも新たに9月9日(土)、10日(日)の両日、地域共同研究センター及び工学部をメイン会場に開催されました。

このイベントは、従来、地域共同研究センターが企画、運営の主体となり、主として理工系分野の研究内容の情報発信を行い地域との連携を深めることを目的として、1992年から毎年開催してきているものですが、今年度からは、人文・経済系も加えた全学的なイベントとして、1日目は本学における最先端の研究内容について最新機器を利用したパネル展示や模擬裁判、体験入学等、2日目は体験入学のみを実施しました。

当日は、雲一つない快晴のもと、夢大学への入学式及び総合開会式(写真1)に続き、富山商業高等学校吹奏楽部によるブラスバンド及びドリル演奏で華々しくオープンし、それぞれの会場で、研究紹介や工夫を凝らしたパネル展示・模擬裁判

等が公開されました。パネル展示コーナーでは、ミクロの世界からマクロの世界まで、そして古代の情報から未来の夢まで、多彩で興味深い37のテーマが取り上げられ、小・中・高校生を始め企業関係者、地域住民や親子連れなど1000余名の参加入場者は、教官や大学院生がわかりやすく説明する最先端の研究や最新技術に目を丸くしたり、最先端機器の実演に驚きの声を挙げていました(写真2)。

また、一般入場者も陪審員として参加した経済学部の模擬裁判では、預かった子供を水死させてしまった事故を題材に裁判の仕組みをわかりやすく実演し好評を博していました。

さらに、今回から新たに実施した中学生と高校生を対象にした体験入学では、自然科学を中心とした17の講座に定員をはるかに超える190名の入学希望者があり、担当の教官から創造することの喜びと物づくりの魅力について講義を受け、インターネットや最新鋭の電子顕微鏡等を使っての実



◀ 夢大学への入学式及び総合開会式の様子

習や実験に真剣な表情で熱心に取り組んでいました（写真3）。体験入学に参加した高校生等からは、「理科に興味があって参加したが、最新の研究について愉しく学べたので、友達を誘って来年も参加したい」「大学の先生の素顔に触れて、遠

い存在であった大学がより身近なものに感じられた」などといった意見が多く聞かれ、地域に開かれた大学としての富山大学の魅力を広く社会に情報発信する絶好の機会となりました。



◀ 最先端機器を使った実演の会場風景



▶ 中・高校生を対象にした実習の様子

学芸部たより

平成7年度前期授業料免除について

平成7年度前期授業料免除者の選考が、5月17日に開催された授業料等減免選考委員会で行われ、次のとおり決定しました。

なお、授業料免除及び奨学金を希望するうえで、たずねたいことがあれば、厚生課又は各学部の学務係（経済学部は学生係）へ相談してください。

区 分	出 願 者	免除許可者	不 許 可 者
学 部	4 3 7 人	3 6 8 (5 7) 人	6 9 人
大 学 院	1 0 9	1 0 4 (1 5)	5
計	5 4 6	4 7 2 (7 2)	7 4

() 内は、半額免除許可者で内数

保健管理センターだより

授業コワシへ センセイ・パンチ

保健管理センター教授 中村 剛

高校三年の一学期だったのではなかろうか。川西先生の漢文の時間であった。先生の挙措振舞いには古風な趣があって、教室には江戸の寺小屋にあそぶ雰囲気があった。そのうえ武道のたしなみでもおありになるのか、背筋をぴんとのばして直立不動、重厚な声で「知ル者ハ言ハズ、言フ者ハ知ラズ」などと朗読されると、わけもなく納得し、つぎの瞬間にギクリとしたりもした。

机を並べる同級の仲間には、どちらかといえば「武」よりも「文」を得意とする者が多かった。文武両道の強者はいてもごく少数で、むしろどっちつかずの有象無象がかなりいたように思う。わたくしは、どうみてもどっちつかず、正確にはどっちも不得手の「行楽派」といったところだったろう。

そのときの座席は後の方の窓際にあった。窓は一周200メートルのトラックをもつ赤土の盛られた運動場に面しており、その奥にクローバーの緑が陽をあびて光っていた。授業は終わりに近づいている。行楽派の妄想形成を促進する条件はじゅうぶんにととのった。

「フナばっかじゃ、しゃーないし、こんだあ五郎島あたりでハネかカレイでもねろうてみっか」と思ったか、「清恵波（きよえなみ）がおっさけえ、巡業に来るがあ立浪・時津風連合ばっかりや」と思っていたか、そこのところは定かでない。

キンコンという終業の合図に身体が自動的に反応したのだが、つぎの瞬間、お仕置きはまぬがれないと悟った。こんなときに限って、私語をしている者がいない。あるいは、勢いよく起立した仲間に気圧されて私語をやめたのがいたのかもしれないが、いずれにしても肅然として不可侵といった授業の雰囲気がただよっている。

あわてて座り直そうとしながらチラと様子を見ながうと、厚い眼鏡の底で先生の目が妙にうれし

そうに動くのが見てとれた。

「中村、つぎを読みなさい。」

先生の声に怒気の要素はない。隣席があさってのほうを向いたまま、教科書のしかるべき箇所を鉛筆の背中であついている。

天下、水ヨリ柔弱ナルハナシ。

シカルニ堅強ヲ攻ムル、

コレニヨク勝ルコトナキハ、

ソノ以テコレヲ易フル無キヲ

以テナリ。

割合スムーズに読めるわいと思いつつ、視線がつぎの行をかすめた途端、思わず「ハッ」と息をのんでしまった。鮮やかなセンセイ・パンチ、頂門の一針とはこのことかもしれない。

弱ノ強ニ勝チ、柔ノ剛ニ勝ツハ、

天下、知ラザルコトナクシテ、

ヨク行フコトナシ。

「よし！今日はここまで。」

先生はなにごともしなかつたかのように、胸を張って教室を出て行かれた。わたくしの名が「剛」であることを利用した、臨機応変のお仕置きを置きみ

やげにして。

このお仕置きはよく効いたし、まだ効いている。

コンピューターが幅をきかせ、データや数値が人情を粉砕する乾いた世の中である。「生徒指導に熱心な」先生が、登校時間を守らせるために生徒を門扉で圧殺する、校則を守らせるために生徒を殴殺する、要するに人命よりも規則のほうを大切に、というご時勢らしい。そして、こうした空気を吸いながらオウムが解（ふ）化したといえるのではないか。

殺伐とした日々の報道に翻弄されながら、わたくしには、あの川西流「お仕置き」が、なつかしく、ありがたく、思い返されるのである。



キャンパスウォッチング

—附属図書館壁画「輪廻」について—

教育学部教授 丹羽 洋介

附属図書館二階にあるヘルン文庫に隣接して設置されている壁画「輪廻」は副題に見るように、ラフカディオ・ヘルンに捧げた絵です。ヘルンの蔵書の保管では我が国でも有数のヘルン文庫の前壁面という環境に相応しい知的で落ち着いた装飾をとる思いはある程度達成されていると思いますが、この壁画にはそれだけではない別の思い入れも込められています。今回はそのことについて制作中のことを思い出しながらご紹介しましょう。

まず、題名の「輪廻」ですが、これは壁画の制作に取りかかるまではヘルンという「耳無し芳一」や「むじな」などの「怪談」しか知らなかった私にとって、ヘルンに関わりのある文献を読んでみて最も強く印象づけられたヘルンのイメージをテーマにしたものです。その印象というのは私の個人的なもので、もしかしたら一人よがりの考えかも知れませんが、ヘルンの思想、彼の目指したもの、そして結果としての彼の生涯は「輪廻」という一言に要約できるような気がしました。それは仏教でいうところの因果応報としての輪廻だけでなく、概念としての時間と空間を超越した（あるいはそれを一体化させた）ものとしての目眩くような輪廻の感覚ではないでしょうか。

ヘルンはスペンサーから少なからず影響を受けたらしいので、こちらの方も少し勉強してみましたが、スペンサーが出てくると次は…という風に私の方が輪廻の状態になりかけたので深入りするのはやめることにしました。

時間としては過去と現在と未来があるわけで、空間としては西洋と東洋、あるいは精神と宇宙（これを空間と呼んでよいかどうか分かりませんが）があります。ヘルンにとってこの両者は時に



大接近し交差しているような気がしてなりません。具体的にいうと過去である彼の故郷であるギリシャと現在（彼にとっての）である出雲の国はニアミスを繰り返しているようです。あるいは、ロンドン橋で聞いた「グッドナイト」と出雲大橋の「カランコロン」の下駄の音も交着しています。グッドナイトもカランコロンも瞬間的な音に過ぎません。こうした瞬間的なものに対する彼の興味は、稲妻に対する執着にも共通しているようです。

この壁画ではこうした彼の個人的な感覚を25の図像によって螺旋状の構成でまとめてみました。稲妻の瞬間のきらめきが悠久の宇宙の営みとニアミスすると感じた時、ヘルンは生きることの意味に対する直覚的啓示を感じたのかも知れません。

ところで、一夜漬けのヘルンに対する理解を元に描かれたこの壁画は永久性のあるフレスコ画です。研究や勉強に疲れた時、図書館ロビーでこの絵を見ながら、皆さんがそれぞれの「永遠の瞬間」を感じて頂けたらありがたいと思います。

◆◆◆◆◆ 学園ニュース編集委員 ◆◆◆◆◆

学生部長 浜谷正人
人文学部 中村雅之
〃 高安和子
教育学部 竹浪 聰
〃 呉羽 長

経済学部 駒城鎮一
〃 白石俊輔
理学部 川崎一朗
〃 小松美英子
工学部 女川博義(顧問)
〃 杉本益規(顧問)

